

# 平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	18	担当部課名称	教育推進部青少年課
事務事業名	青少年育成指導者研修		
見直しのタイトル	研修実施方法の見直し		
添付資料 有無	無		

## 1 現状における課題

- ・子ども会を理解し、その活動に役立てていただくため、子ども会の新役員及び子ども会や青少年育成に興味のある方に「子ども会入門講座」、誰でも簡単にできるレクリエーションゲーム等の講習会として、「子ども会ゲームセミナー」を開催している。
- ・子ども会の新役員が決定した後の開催としているため、2月以降に事業実施している。平日の日中実施のため、参加対象に子ども会や青少年育成に興味のある方も含めているが、子ども会新役員以外の方々等、幅広い参加がしにくい状況である。
- ・短期間に2回研修を実施するため、講師、運営を担う茅ヶ崎市子ども会連絡協議会の役員や青少年指導員連絡協議会の方々にも負担が大きい状況である。

## 2 業務改善の趣旨及び具体的内容

- ・「子ども会入門講座」と「子ども会ゲームセミナー」の両方に出席いただく方が多いことから、参加者の負担を減らす。
- ・それぞれの研修が2時間で別日に開催していたため、研修プログラムを精査し、あわせて3時間×1回の開催とする。
- ・子ども会新役員の方だけではなく、多くの方に参加していただくため、土曜日に事業実施する。

## 3 改善により期待できる効果

- ・幅広い参加者の参加による青少年育成指導者の拡大。
- ・講師、運営に携わる茅ヶ崎市子ども会連絡協議会役員や青少年指導員の負担減。

#### 4 実施スケジュール（概要）

- ・ 4月～2月 研修内容の精査、見直し
- ・ 2月 参加者募集
- ・ 3月 事業実施

#### 5 実施結果の振り返り

29年度の「子ども会入門講座」参加者数は56名、「子ども会ゲームセミナー」の参加者は58名だったが、30年度の参加者数は61名と若干参加者数が増えた。しかしながら、子ども会新役員以外の参加はなかったため、より幅広い対象への周知が必要であった。

講師、運営に携わる茅ヶ崎市子ども会連絡協議会役員や青少年指導員の負担減には効果があったが、講座内容が凝縮されたため、講師から時間が足りないとの意見もあったため、引き続き効果的な事業実施に向けての検討を続けていく。